

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FH

ミニディスクロージャー誌
平成29年3月期

平成28年4月1日～平成29年3月31日

TAKE FREE

特集1 中期経営計画

「飛翔2020
～知恵をしほろう～」が
スタートしました

特集2 地域にミッチャク! 博多編

オッショイ!
博多祇園山笠



ココロがある。○ コタエがある。○

平成29年4月、

西日本FHグループとして

初の中期経営計画「飛翔2020

「知恵をしづらう」がスタートしました。

お客さまと地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは私たち一人ひとりの目標であり、

西日本FHグループとしての使命です。

みんなの力で、

総合力No.1の地域金融グループへ。

ここから私たちの新たな挑戦が始まります。



西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FH

ミニディスクロージャー誌 平成29年3月期 [平成28年4月1日～平成29年3月31日]

C o n t e n t s

03

ごあいさつ

グループ総合金融力の 進化を目指して

05

特集1

中期経営計画 「飛翔 2020 ～知恵をしづらう～」が スタートしました



07

特集2

オッショイ! 博多祇園山笠



11

セカンドライフの準備、 していますか？



13

NEWS

19

CSR

22

安心に向けた取組み

23

業績ハイライト

25

プロフィール・ネットワーク

グループ総合金融力の進化を目指して

皆さまには平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。平成28年10月、私たちは、グループ各社の特長・強みの発揮に向けて、グループ内の結束・連携を一層強化し、将来のさまざまな環境変化やリスクに適切に対応するため、西日本フィナンシャルホールディングス（以下、西日本FH）を頂点とした持株会社体制へと移行いたしました。新たな経営管理態勢の下、「地域経済へのさらなる貢献」と「グループ企業価値の最大化」に取り組んでおります。

西日本フィナンシャルホールディングス
代表取締役社長
谷川 浩道

わが国の経済と 九州経済の概況

平成28年度のわが国経済は、輸出・生産面に持ち直しの動きがみられたほか、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調をたどりました。当社グループの地元である九州の経済も、熊本地震による一時的な生産面での落ち込みがみられたものの、その後は、九州観光支援のための助成制度や好調なインバウンド需要などにも支えられ、景気は緩やかに回復しております。



地域経済の発展に向けた 「企業まるごとサポート」

法人のお客さまのライフサイクルに応じたさまざま二ースを起点に、「企業まるごとサポート」を「コンセプトとして、最適なサービスの提供に努めてまいりました。

国際ビジネス分野においては、平成28年9月に横浜銀行と「海外ビジネス支援業務における基本合意書」を締結し、お互いが有する海外拠点を活用し合う相互補完関係を築き、平成29年3月には海外4拠点目となるシンガポール駐在員事務所を開設するなど、お客様の海外ビジネス支援態勢を強化いたしました。

そのほか、「創業応援サロン」の設置、創業力ウンセラーの配置(平成29年3月末現在20名)やN C B 創業支援リースの取扱い等による創業支援、各種ファンドを通じた資金支援、ビジネスマッチング等を通じた販路拡大支援など、地場産業および地域経済の発展に資するさまざまな取組みを行いました。

「お客さま目線に立つた 「人生まるごとサポート」」

個人のお客さまのライフステージから生じるさまざま二ースを起点に、「人生まるごとサポート」を「コンセプトとして、

最適なサービスの提供に努めてまいりました。決済については、ATMでの本支店間振込に関して九州地銀で初めて平日夜間や休日でも相手先口座への振込を可能としています。

また、西日本シティ銀行と九州カードは、銀行とカード会社が国内で初めて共同で発行する「N C B デビット」の取扱いを開始いたしました。

チャネルのさらなる充実

お客様との接点拡大やさらなる利便性の向上を目的に、相談業務に特化した新たなコンセプトの店舗として、平成29年3月に「N C B アルファ六本松出張所（愛称・ワンクカフエ）」を出店いたしました。

また、西日本シティ証券は、東海東京証券の南九州3か店（熊本、宮崎、鹿児島）の営業権を譲受けするとともに、西日本シティ銀行との共同店舗を拡充し、九州一円をカバーする広域な営業チャネルを構築いたしました。

さらに、平成29年4月に「西日本シティ銀行のホームページを全面リニューアルし、S N S の公式アカウントを開設しました。

「グループ総合金融力の 進化を目指して」

このように、当社グループは、さまざまチャネルの充実に取り組んでおります。

デジタルチャネルの機能強化と 「I C T インフラの整備」

「西日本シティ銀行アプリ」は、九州カードとの提携クレジットカード「オールインワンカード」との連携機能の追加などバージョンアップを重ね、平成29年5月末時点ではダウンロード数が26万件を超えるなど、幅広くお客様のご支持をいただいております。

個人向けインターネットバンキングでは、老後の必要資金などを試算できるライフプランシミュレーション機能を導入いたしました。また、西日本シティ銀行の窓口では、新勘定系端末・N C Bスマートブランチ（ローカウンターブレット・涉外タブレット）といった最新鋭の営業店システムを配備したほか、ホームページから窓口でのお手続きに必要な伝票を無料で作成できる「伝票作成W E Bサービス」を九州の地方銀行で初めて取り扱うなど、お客様の利便性向上につながる質の高いサービスの提供に取り組んでおります。

これからも、役職員一同、地域に根ざした総合金融グループとして、全力を傾注し、熱い「コトコト」でお客さまの期待を超える「コトコト」を提供し、地域経済の活性化に積極的に貢献してまいる所存ですので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「ぼろう～」（詳細はP・5をご参照ください）をスタートいたしました。

中期経営計画 「飛翔2020～知恵をしほろう～」がスタートしました

フレームワーク

西日本F Hグループとして初めて策定した中期経営計画「飛翔 2020～知恵をしほろう～」の下、4つの基本戦略を展開し、サービス・行動・人財・ガバナンスの革新に取り組みます。

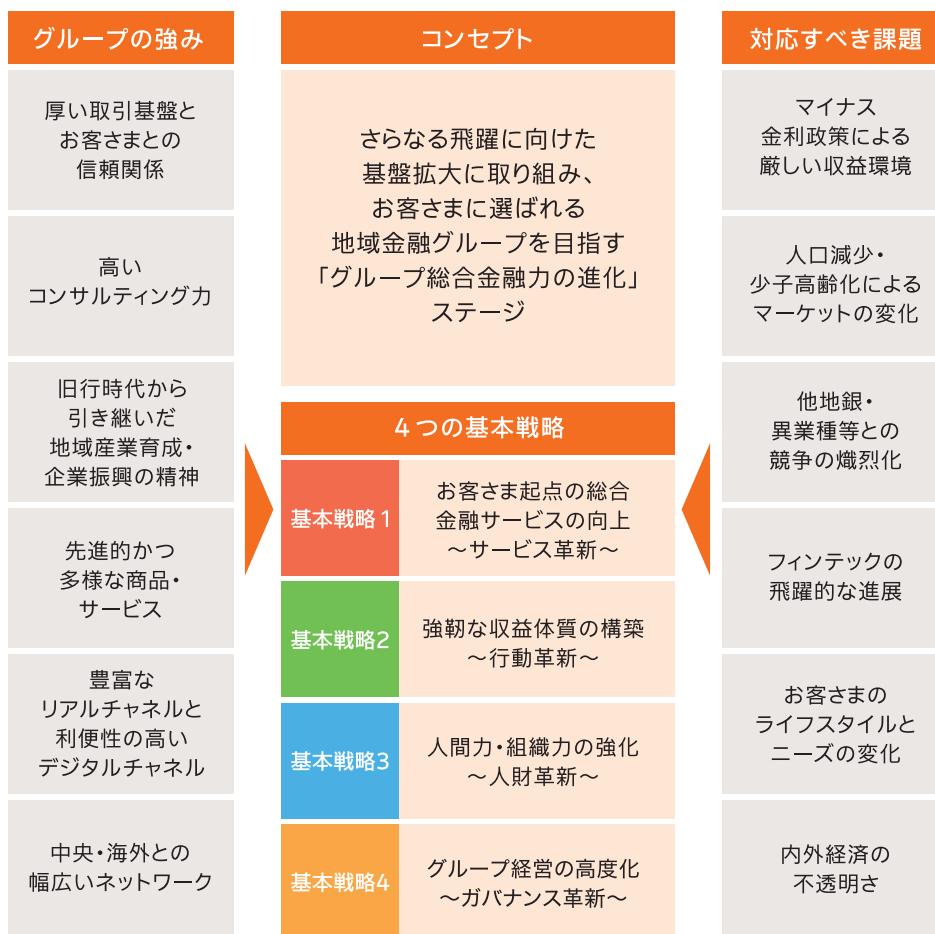
グループ経営理念

高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、
お客さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループ

中期経営計画

飛翔2020 ～知恵をしほろう～

(計画期間 2017/4～2020/3)



目指す経営指標

西日本FHグループが一丸となって「グループ総合金融力の進化」に取り組むことにより、中期経営計画最終年度の連結当期純利益230億円の達成を目指します。

	2017年3月期	2020年3月期 (カッコ内は2017年3月期比増減率)
連結当期純利益	222億円	230億円以上
非金利収益比率※1	20%	22%以上
総預り資産残高	9,577億円	1兆1,700億円以上 (+20%)
個人コア先※2	208万名	230万名以上 (+10%)
法人コア先※2	9万先	10万先以上 (+10%)

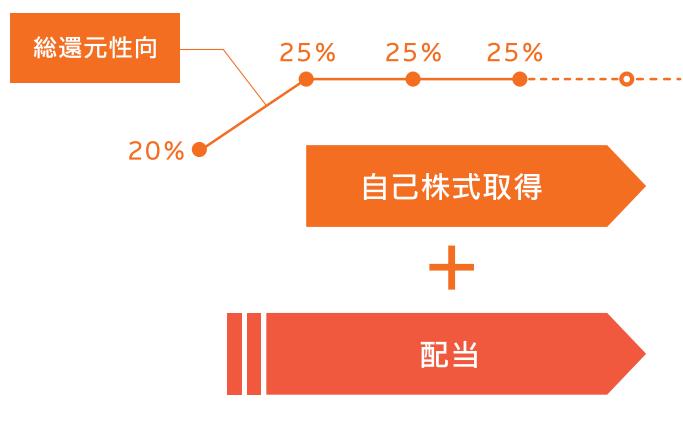
※1 (役務取引等利益+特定取引利益+国債等債券損益を除くその他業務利益)/業務粗利益(全て連結計数)

※2 グループ各社において、中核となるお取引をいただいているお客さまの総数(単純合算)。

株主還元方針

株主還元は従来の考え方を継続し、総還元性向25%程度を当面の目安として各期の還元内容を決定します。

1株につき年間25円の安定配当をベースに、親会社株主に帰属する当期純利益に対する総還元性向25%程度を当面の目安とし、その時々の経済情勢や財務状況、業績見通し等も勘案しつつ、各期の還元内容を決定



博多祇園山笠!

毎年、7月1～15日にかけて行われる「博多祇園山笠」。博多三大祭りのひとつであり、昨年11月にはユネスコが定める無形文化遺産にも登録された、まさに博多が世界に誇る祭りです。

時代を越え、750年以上もの間伝統を繋いできた山笠の歴史ドラマとその見どころに迫ります。

祝
ユネスコ無形文化遺産登録
**750年前から
博多の夏は山笠たい！**

山笠の起源については諸説ありますが、

1241年(鎌倉時代)とする説が最も有力です。当時、博多では疫病が流行しており、それを鎮めるため承天寺の聖一国師が施餓鬼棚に棒をとりつけ上に乗り、弟子に担がせ町中に祈祷水を撒いて回ったのが始まりとされています。それが神仏混淆の時代に災厄除去の祇園信仰と結びつき、山笠神事に発展したのです。山笠といつと、飾り山の絢爛さや追い山の勇猛さばかりが目立ちがちですが、その本来の目的は神様の依代である山を曳き回すことで町中を清め厄を払うことにあるのです。

山笠では、7つの「流(ながれ)」といつ集団がそれぞれに昇き山を制作し、それぞれの自治区域内を昇いて回ります。この「流」という単位は戦国時代末期の1587年、豊臣秀吉が合戦で焼け野原になつた博多を復興するため「太閤町割り」により博多を七流れに分けた際に誕生したものです。また祭りのクライマックスである「追い山」が誕生したのは1687年(江戸時代のこと)。土居町の人々が豊後町の人々を冷やかしたことからキッカケで町同士に軋轢が生まれ、その年四





番山笠だった豊町が、三番山笠の土居町が休憩している隙に追い抜いたのがこの始まりとされています。いまや祭りのメインイベントにまで発展した追い山が、もとは町同士の小競り合いがキッカケとは、なんとも人情味溢れる博多っ子らしいエピソードです。

その後も脈々と受け継がれてきた山笠は、時代を追いつごとに高さや飾りの派手さを競つようになり、明治初期には約16メートルに達するものもあったと記録されています。しかし、明治中期になり電線や電車の架線が町中に張り巡らされるようになると、山が引っ掛けたり断線を起こすという問題が発生し、次第に祭りの存在 자체が疑問視されるようになります。1898年(明治31年)、当時の福岡県知事が「断線が絶えない」「半裸が不適切」となどの理由で山笠廃止を提議したのです。もちろん博多の人々はこれに猛反発。抗議を繰り返したのち、高さを下げる、法被を着用するなどの条件付きで廃止を免れました。しかしこれを契機に山が「昇き山」と「飾り山」に分離され、山笠は新たに「動」と「静」ふたつの魅力を手に入れました。このように山笠は時代の変化とともにときにその形態を柔軟に変えながら、750年以上もの間その伝統を繋ぎ続けてきましたのです。



1

2 | 3 | 4

1)山を昇く大黒流 2)山のハンドル「鼻縄」。鼻取りという役割の人がこれを引っ張り
山の進路をコントロールする 3)発祥の地・承天寺前では出迎えた老師に拝礼 4)櫛
田入りのメンバーを決める「棒競り」(東流)。肩を突き出し体格と気合をアピールする

子の心意気が感じられます。

1)山を昇く大黒流 2)山のハンドル「鼻縄」。鼻取りという役割の人がこれを引っ張り
山の進路をコントロールする 3)発祥の地・承天寺前では出迎えた老師に拝礼 4)櫛
田入りのメンバーを決める「棒競り」(東流)。肩を突き出し体格と気合をアピールする

”山笠をもつと楽しむ ツウ“な見どころ。

山笠でまず注目してほしいのが、山のデザイン。毎年テーマは各流で決めるのですが、奇数番の「差し山」は勇壮なもの、偶数番の「堂山」は優美なものを飾るという約束事に従って制作されています。また元々は「半裸は不適切」に対する折衷案として導入された法被も、いまでは各流の個性が光るチャームポイントのひとつ。法被のデザインでどの流か、どの町か解るようになれば立派な山笠マスターです。

そして期間中一番の賑わいを見せるのが「追い山」。毎年テレビ中継が行われ、櫛田神社の桟敷席は数分で完売してしまうほどの人気ですが、本番とほぼ同じ行程で行われる予行演習があることは意外と知らない人が多いのではないでしょうか。それが12日の夕方に行われる「追い山なり」。本番さながらの迫力を比較的落ち着いて体験できる穴場イベントです。また追い山終了後の「山崩し」(西流)も是非見てほしいポイントのひとつ。その年の役目を終えた山を「崩す」と同時に一気に解体する様からは、終わり方まで豪快な博多つ

博多人形師に聞いた！ 山笠のつくり方。

—制作が始まるのはいつ頃ですか？

田中 年明けに流の方からその年のテーマを頂いて、デザインを擦り合わせたのち、5月頭から本格的な制作に取り掛かります。

—山笠の飾りに使う材料は？

田中 うちの場合、頭は桐の木くずに糊を混ぜて粘土状にしたものを作ります。身体は木で大枠を作り、それに竹を巻いて上から紙を貼り、木毛を紙袋に入れたもので肉付けしています。材料に決まりはないので、より軽く、より強度のあるものを予算内で制作できるよう毎年試行錯誤しています。

—山笠作りで、難しいと思つところは？

田中 博多人形と違つて、下から見上げたときにベストなバランスになるものを制作しなければならないところですね。また顔や目の向きも難しいポイントで、お客様がどこから見ても目が合うように作らないといけないのですが、20年やっていてもなかなか難しいです(笑)

—田中さんが思う山笠作りの魅力は？

田中 担当している上川端通の“走る飾り山笠”は、これまで煙を吐いたり花吹雪を散らしたりときままざまなことに挑戦してきたので、これからも自由に面白いものを作つていけたらいいなと思っています。



博多人形師 田中 勇 氏

博多人形師として活躍する傍ら、上川端通の「走る飾り山笠」を平成10年から担当する。



5 | — 6 — | 8
5) 平成28年の上川端通の見送り『本朝廿四孝』 6) 主な材料は木、竹、紙 7) 遠くからでもはっきり見えるよう人形のメイクは濃いめ 8) 組み立ては山大工、人形師とその弟子など4~5人程度で行なう

監修 協力 博多祇園山笠振興会

セカンドライフの準備、していませんか？

西日本シティ銀行の「個人型確定拠出年金」のご紹介です。



西日本シティ銀行の個人型確定拠出年金プラン



そのような方におすすめしたいのが、平成29年1月より加入可能対象が大きく広がり利用しやすくなった個人型確定拠出年金(愛称『i-DeCo』)。西日本シティ銀行では『恋するi-DeCo』という名で個人型確定拠出年金プランをご用意しています。この機会に、一度セカンドライフの備えについて考えてみませんか？

**平成29年4月スタート！
「恋するi-DeCo(イデコ)」**

医療技術の進展などによりセカンドライフの長期化が進む昨今、老後の暮らしや年金に不安を抱えたり、「自ら将来への備えをはじめることで老後の不安を解消したい」と考える方も少なくないのではないでしょうか。



Q 「i-DeCo」ってなに？

A 節税しながら、老後の資金を準備できるおトクな制度です。

i-DeCoは「個人型確定拠出年金」の愛称。節税しながら積み立てができるおトクな積立投資の制度です。以前は加入に条件がありました。が、平成29年から公務員や専業主婦などにも対象が広がって、原則60歳未満のすべての方が利用できるようになりました。

*現在ご加入されている年金制度によって、拠出限度額が異なります。

Q iDeCoの魅力って？

A iDeCoなら、効率よくお金を増やせます。

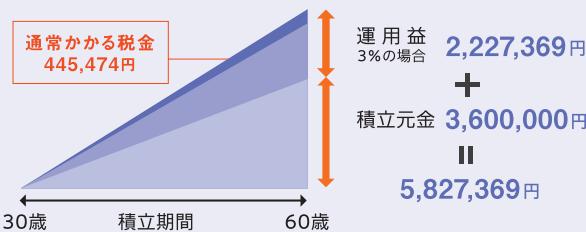
iDeCoの一番の魅力は「節税効果」。

積立した年の所得税と翌年の住民税が軽減

されます。また、利益や利息に税金がかからずないのも大きなポイント。定期預金の利息や投資信託の値上がりには一般的に約20%が税金として引かれますが、iDeCoではその税金がかかりません。受け取るときにも税負担が軽くなる優遇制度があります。

30歳から60歳まで毎月1万円積立した場合

通常かかる税金 **445,474円** が免除されます。



※試算結果は、あくまでシミュレーションであり、実際の金額とは異なる場合があります。※通常かかる税金は、運用益に対して20%課税される前提で計算しています。(復興特別所得税は考慮していません)※現行の税制に基づいており、税率は将来変更となる可能性があります。※個別の税務取扱い等については(顧問)税理士や所轄の国税局・税務署にご確認ください。

iDeCo 4つのメリット

- ① 節税効果が高い
- ② 5,000円からOK! ライフプランニングにあわせて掛け金の変更も自由
- ③ 定期預金でも始められるので投信に抵抗がある人でも安心
- ④ 60歳以降しか受け取れないので、確実な老後資産になる



iDeCoは通常の投資信託よりも手数料が安い、税制優遇が魅力的、効率的な積み立てができるなどたくさんのメリットがあります。注意すべきは**60歳以降しか受け取れないこと**。しかしその分、確実な老後資産となってくれます。

Q 他の資産運用商品との違いは？

A iDeCoならではの4つのメリットがあります。

イデコ
iDeCoのことなら西日本シティ銀行にご相談ください!



おトクな年間手数料でコストの低い投資信託が充実しています



コールセンターで不安や疑問解消！

0120-024-401

受付時間 月～金／9:00～21:00、土・日／9:00～17:00(祝日・年末年始を除きます)
自動音声ではなく、最初から証券外務員、DCプランナー資格を持ったオペレーターが対応します。



ウェブサイトでご自身の節税額がシミュレーションできます

恋するiDeCo

検索

投資信託全般についてのご留意事項

●投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。●投資信託の基準価額は、組み入れ有価証券等の値動きにより変動するため、お受取り金額が投資元本を割り込むリスクがあります。外貨建て資産に投資するものは、このほかに通貨の価格変動により基準価額が変動するため、お受取り金額が投資元本を割り込むリスクがあります。これらのリスクはお客様ご自身が負担することとなります。●投資信託は預金保険の対象ではありません。当行が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度は適用されません。●当行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は運用会社が行います。●投資信託をご購入の際は、最新の目論見書等を必ずご覧いただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●お客様ごとにご負担いただく手数料等の概要は、以下の通りとなります。(税込み)【申込手数料(申込金額の最大3.24%)、信託報酬(信託財産の純資産総額に対して最大年率2.1936%程度のほか、運用成績に応じた成功報酬をいただく場合があります)、信託財産留保額(換金約定日の基準価額の最大0.5%)およびその他の費用(運用状況等により変動し、予め料率、上限額を示すことができません)】がかかります。なお、費用の合計額は、お申込金額、保有期間、運用状況により変動するため、事前に表示することはできません。●一部お取り扱いしていない店舗もございます。《商号等》株式会社西日本シティ銀行 登録金融機関 福岡財務支局(登金)第6号 《加入協会》日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

(平成29年6月末現在)

re Representative Office Opening

March 20, 2017 • Regent Singapore



シンガポール駐在員事務所開設記念式典



DBS銀行との業務提携に関する調印式

最新のトピックスをご紹介します

地域経済発展のため、また期待をこえたサービスご提供のために行つてきた取組みのなから、最新のトピックスをお知らせします。

シンガポール駐在員事務所開設・国内外金融機関との提携により海外ネットワークを拡充しました。

西日本シティ銀行

平成28年9月28日、西日本シティ

の支援態勢を強化しました。

銀行は、横浜銀行と「海外ビジネス

また、平成29年3月30日、アセア

銀行は、九州大学六本松キャンパス

誰でも、お気軽に」をコンセプトに

支援業務における基本合意書」を締

ノ経済共同体(AEC)の発足によ

愛称を『ワシントンカフェ』とし、店内は

結しました。本締結により、西日本

り巨大なマーケットが形成される

銀行とカフェの仕切りがなく、一体

シティ銀行と横浜銀行は、海外拠点

アセアンへの進出ニーズに応えるた

跡地に「シアトルズベストコーヒー

をはじめとする国際部門機能を

&サブウェイ」と「ラボレーションシ

&サブウェイ」と「ラボレーションシ

相互に活用することが可能となり、

アセアンへの進出ニーズに応えるた

アセアンへの進出ニーズに応えるた

海外ビジネスを展開するお客様まへ

ル駐在員事務所を開設しました。

銀行とカフェの仕切りがなく、一体

なお、平成29年5月26日、東南アジア地

域でのお客様さまの海外ビジネス支援を強化するため、東南アジア最大の銀行である

DBS銀行と「業務提携に関する覚書」

を締結しました。

西日本シティ銀行

「ワシントンカフェ」がオープンしました。

いつでも、誰でも、お気軽に！

平成29年3月25日、西日本シティ

誰でも、お気軽に」をコンセプトに

銀行は、六本松キャンパス

愛称を『ワシントンカフェ』とし、店内は

跡地に「シアトルズベストコーヒー

銀行とカフェの仕切りがなく、一体

&サブウェイ」と「ラボレーションシ

的な空間となっています。

た新店舗「NCBアルファ六本松出

『ワシントンカフェ』では、「貯める・増

張所(愛称:「ワシントンカフェ」)」をオープン

やす」「借りる」「備える」「のこす」と

しました。新店舗は、「いつでも、

いったお客様のさまざまなお金に

いつでも、お気軽に」をコンセプトに

貯める・増やす」「借りる」「備える」「のこす」と

お客さまの自宅や勤務先の最寄り

貯める・増やす」「借りる」「備える」「のこす」と

にある店舗扱いの口座開設ができ、

貯める・増やす」「借りる」「備える」「のこす」と

「ワシントンカフェ」限定デザインの通帳

貯める・増やす」「借りる」「備える」「のこす」と

を発行しています。

貯める・増やす」「借りる」「備える」「のこす」と

その他、お客様と会話ができる

ロボット「ペッパー」、電子パンフレット

や各種シミュレーション機能を搭載した「タブレットテーブル」等の最

先端のIT技術を導入しています。



最先端のICT技術を導入。「タブレットテーブル」では、電子パンフレットのお持ち帰りや各種シミュレーションがご利用できます。

西日本シティ銀行

ローソンとの共同店舗 博多駅前出張所が オープンしました。



海外発行カード対応ATM(VISA、MasterCard、中国銀聯、台湾FISCの4ブランドに対応)

海外発行カード対応ATMやデジタルサイネージを設置し、海外からの旅行者の方へのサポートや福岡・九州の魅力をPRしていく。国内のお客さまには、電子パンフレットの配布ができるようになりました。(デジタルサイネージとスマートフォンとを繋ぎ合わせ、情報をタイムリーに発信)てまいります。

平成29年4月4日、西日本シティ銀行は、株式会社ローソンとの共同店舗「博多駅前出張所(無人店舗)」をオープンしました。新店舗は、博多駅やキャナルシティ博多に近く、地下鉄七隈線の延伸等により、さらに発展が見込まれる「はかた駅前通り」に位置し、国内外のお客さまへ向けた情報発信拠点としています。

外国からのお客さまには、海外発行カード対応AT

西日本シティ銀行

三萩野支店がリニューアル オープンしました。



西日本シティ銀行と「じがね市場」の双方向の送客により地域の活性化につなげることができました。今後も地域とともに栄える銀行として、豊かな地域社会づくりに取り組んでまいります。

平成29年5月15日、西日本シティ銀行は、「三萩野支店」をリニューアルオープンしました。新店舗では、多様化・高度化するお客様の資産運用ニーズにお応えするため、「西日本シティTT証券」の相談ブースを設置したほか、店舗内にセミナールームを設置し、金融情報をはじめとした各種セミナーを開催するなど、お客様のお役に立てる店舗として存在感を發揮してまいります。

また、今回のリニューアルオープンにあわせて、地元商店街「黄金市場」(以下、「じがね市場」と連携した「記念キャンペーン」を実施しました。西日本シティ銀行と「じがね市場」の双方向の送客により地域の活性化につなげることができました。

なお、5月15日に西日本シティ銀行三萩野支店に相談ブースを設置しました。これにより、西日本シティTT証券の営業拠点は12店舗・3サテライトブースとなりました。

西日本シティTT証券

12店舗・3サテライト 営業チャネルの 広域展開をしました。



西日本シティ銀行三萩野支店に相談ブースを設置しました。これにより、西日本シティTT証券の営業拠点は12店舗・3サテライトブースとなりました。

西日本シティ銀行

ホームページを全面リニューアルしました。



平成29年4月1日、西日本シティ銀行は、ホームページ（以下、HP）を全面リニューアルしました。リニューアル後は、HPの顔ともいえるトップページの「見やすさ」「使いやすさ」を重視しました。またスマートフォンでも見やすいたほか、画面のデザインやレイアウトの統一を図りました。またスマートフォンでも見やすいたほか、「レスポンシブデザイン」を採用したことで、スマートフォンでの操作性や読みやすさが向上しました。

西日本シティ銀行

ソーシャルメディア公式アカウントを開設しました。



平成29年4月3日、西日本シティ銀行は、TwitterとFacebookの公式アカウントを開設しました。平成27年11月に開設済みのYouTubeと合わせ、ソーシャルメディア公式アカウントを通じて、お客様のお役に立つさまざまな情報を発信してまいります。

西日本シティ銀行のソーシャルメディア公式アカウント一覧（登録方法）

Twitter

西日本シティ銀行【公式】
@ncbank_official



https://twitter.com/ncbank_official

登録方法

Twitterの画面で「西日本シティ銀行【公式】」を検索、または上記URLへアクセスし、西日本シティ銀行のTwitterアカウントが開いたら、「フォローする」をクリックして完了。

Facebook

西日本シティ銀行



<https://www.facebook.com/ncbankofficial>

登録方法

Facebookの画面で「西日本シティ銀行」を検索、または上記URLへアクセスし、西日本シティ銀行のFacebookページが開いたら「いいね」をクリックして完了。

YouTube

西日本シティ銀行



<https://www.youtube.com/channel/UC7PZQ28EdriH6395hmuMxuA>

登録方法

YouTubeの画面で「西日本シティ銀行」を検索、または上記URLへアクセスし、西日本シティ銀行のYouTubeチャンネルが開いたら、「チャンネル登録」をクリックして完了。

デジタルチャネルの機能強化とICTインフラの整備をしています。

西日本シティ銀行は、お客さまとの接点の拡大やさらなる利便性の向上を目的としてさまざまな取組みを行っています。

スマートフォンアプリ「西日本シティ銀行アブリ」をはじめ、税公金のお支払いができる「NCBアブリペイ」、法・個人インターネットバンキング及びコンビニATMにおける西日本シティ銀行本支店間の振込について、24時間365日即時入金サービスを開始しています。また、新勘定系端末・NCBスマートブランチ（ローカウンタータブレット・涉外タブレット）といった最新鋭の営業店システムを配備したほか、窓口でのお手続きに必要な伝票をHPから無料で作成できる「伝票作成WEBサービス」を九州の地方銀行で初めて取扱いを開始しました。

今後も、デジタルチャネルの機能強化とICTインフラの整備により、お客さまの利便性向上につながる質の高いサービスの提供を取り組んでまいります。

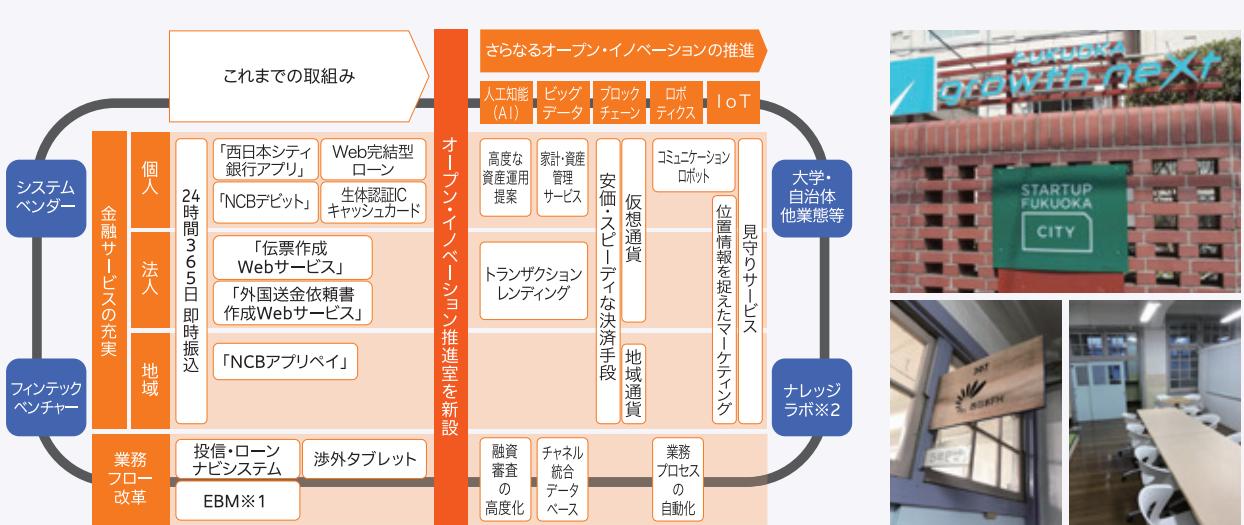
オープン・イノベーションを推進しています。

西日本FHは、フィンテックをはじめとする先進的な技術を活用し、お客さまの利便性向上に資する金融サービスを充実させるため、オープン・イノベーション（外部企業等との連携・協働）に関する企画をグループ一元的に行う専門部署「オープン・イノベーション推進室」を平成29年4月に新設しました。

まず、外部との連携の一環として、福岡市の旧大名小学校に開設された「FUKUOKA growth next（フクオカグロースネクスト）」にブースを設置しました。今後は、グループ会社とも連携して、入居するスタートアップ企業とフィンテックに関する共同研究を目指してまいります。また、施設内では、ピッチイベントやコントestの開催など、国内外のフィンテック分野の動向等の情報発信を行ってまいります。

西日本FHでは、今後も、外部アライアンス先と協働しながら、お客さまの利便性向上に資する金融サービスの充実や、西日本FHグループの生産性の向上に資する業務フロー改革など、幅広い領域で先進的な取組みを進めてまいります。

※福岡市内の博多・百道・アイランドシティの3つのインキュベート施設を集約した国内最大級の官民共創型スタートアップ支援施設。



シンガポール駐在員事務所開設記念 第9回「アジアセミナー」を開催しました。



平成29年2月20日、西日本シティ銀行は、第9回「アジアセミナー」を開催しました。本セミナーは毎年度開催しており、今回は3月のシンガポール駐在員事務所の開設を記念し、シンガポールをはじめとしたアセアン地域の経済動向や日本企業のビジネスチャンスについての最新情報を伝えました。

モダレーター 平松 拓氏(九州大学大学院経済学研究院 教授)

パネリスト 渡辺 博史氏(公益財団法人 国際通貨研究所 理事長)
筒井 俊英氏(英進館ホールディングス株式会社 代表取締役社長)
小松 岳志氏(森・濱田松本法律事務所 シンガポールオフィス・
共同代表パートナー 弁護士)
廣田 真弥(西日本シティ銀行 取締役常務執行役員)

※役職名等は開催時のものです。

「医療経営セミナー in 佐世保」を開催しました。



第一部の基調講演では、公益財団法人国際通貨研究所の渡辺博史理事長が「アセアン経済の動向と今後の展望」と題し、世界経済やアセアン経済の動向と今後の展望について解説されました。第二部では、「シンガポールを起点としたアセアンでのビジネス展開」と題し、有識者によるパネルディスカッションで活発な議論が行われました。今後も海外のビジネスのホットな情報を地元企業や地域の皆さんに広くお伝えしてまいります。

平成29年2月23日、西日本シティ銀行と長崎銀行の共催で、「医療経営セミナー in 佐世保」をアルカスSASEBOで開催しました。本セミナーは、長崎県内の医療機関従事者の方が参加されました。

第一部では、株式会社川原経営総合センター参与の丸田千代子氏より「高齢化社会における医療機関の経営戦略」と題して、第二部では株式会社川原経営総合センター・地域包括ケアコンサル推進グループの清水俊弘氏より「在宅介護サービス事業の運営と収益性の確保」と題して、それぞれ講演いただきました。

平成29年3月16日、NCBリサーチ&コンサルティングは、「創立30周年記念講演会」をアクロス福岡で開催しました。当日は、経済アナリストの森永卓郎氏を講師に迎え、「変化の時代の今、企業に求められているものは?」と題してご講演いただきました。森永氏は、「経済が大きく変化する今を生き抜く知恵と工夫や、企業が厳しいときほど、経営者自らが職場を明るくすることが必要だ」という話を、事例を交えながら解説されました。



森永 阜郎氏

「創立30周年記念講演会」を開催しました。

「西日本シティ銀行 ココロ館」が竣工しました！

「ココロ館」が
竣工しました。

平成29年3月7日、「西日本シ

ティ銀行 ココロ館」が竣工しまし

た。「ココロ館」は、経営理念にある
「お客様さまに一番近い地域に貢献す

る、期待に応える人づくり」を基本
コンセプトとした西日本シティ銀

行の発展を担う行職員の「人間力
向上」を実現するための施設です。

地域の皆さまの交流の場
「ココロガーデン」が
オープンしました。

敷地内にある「ココロガーデン」は
地域のお客さまのコミュニケーション
スペースとして開放していますの
で、是非ご利用ください。



ココロ館
の由来

創立10周年記念事業として建築に着手し、行内での公募をもとに名称を決定した“西日本シティ銀行 ココロ館”。西日本シティ銀行のブランドスローガンである「ココロがある。コタエがある。」が反映されています。

地域の皆さまの交流の場 “ココロガーデン”

コンセプトは「西日本シティ銀行と地域の“ココロ”をつなぐ場」です。地域の皆さまのコミュニケーションスペースとして開放する“ココロガーデン”。環境にも十分配慮した設計で、植栽や季節の花を見ながらカフェを楽しんでいただけるカフェの他、ATMコーナーを設置しています。是非、ご利用ください。

*カフェ利用可能時間 9:00～18:00(6月～9月) / 9:00～17:00(10月～5月)
※駐車場はございませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。



アクセス



福岡市営地下鉄空港線「唐人町駅」(2番出口)より徒歩約15分
福岡市営地下鉄七隈線「六本松駅」(2番出口)より徒歩約15分



西鉄バス(西新方面から)「鳥飼二丁目バス停」前
西鉄バス(六本松方面から)「大濠バス停」より徒歩約3分



カフェ、ATMを
ご利用
いただけます！



地域社会のために、でありますと

私たちは、地域に根ざした企業市民として、地域のため、社会のためにできることを考え、取り組んでいます。

第10回記念 「久保田勇夫 新春経済講演会」を開催

西日本FH



パネリスト

渡辺 博史 氏(公益財団法人 国際通貨研究所 理事長)
津田 純嗣 氏(株式会社 安川電機 代表取締役会長)
久保田 勇夫(西日本FH 会長・西日本シティ銀行 会長)

コーディネーター 岩本 誠也 氏(株式会社 西日本新聞社 編集局 経済部長)
※役職名等は開催時のものです。

最新の経済情報を、企業経営や景気の見通しの参考にしていたため、平成20年より新春経済講演会を毎年開催しています。

平成29年1月27日、西日本FH
は、恒例の久保田会長による経済

講演会に加え、第10回開催を記念して「海外ビジネス成功への条件～アメリカ・ヨーロッパ・東南アジア」と題し、有識者によるパネルディスカッションも開催しました。

「NCB音楽祭 欽喜と喝采～青い地球は誰のもの～」を開催

西日本ファイナンシャルホールディングス設立記念
「NCB音楽祭 欽喜と喝采～青い地球は誰のもの～」を開催



この音楽祭は、音楽を通じて年末の福博の街に活力を届けよう

ホールで開催しました。

第一部「欽喜のステージ」では、行

員と市民の皆さんまで結成した合唱団「NCBフロイデ合唱団」による

ベートーベン「第九」の合唱、第二部「喝采のステージ」では、熊本・大

分の震災で被災された方々への応援を込めて、「青い地球は誰のもの

いるのです。

をテーマに、バレエ、ダンスなどさまざまな音楽パフォーマンスを繰り広げました。会場は無料でご招待した約1,500名のお客さまの拍手の渦に包まれました。

AWARD

草の根の国際交流を支援しています。

アジア貢献賞・アジアKids大賞[公益財団法人 西日本国際財団]

アジアKids大賞受賞者の皆さん

アジア貢献賞受賞者の皆さん

国際相互理解の促進のため、九州・沖縄・山口地域でアジアとの国際交流に貢献している団体及び個人を毎年表彰しています。あわせて、未来を担う子どもたちの国際相互理解を育むため、アジア諸国との国際交流を通じて、国際友好親善に貢献している小・中学校、子ども団体等の表彰も行っています。平成29年3月8日、平成28年度の授賞式を行いました。

■第18回(平成28年度)「アジア貢献賞」受賞者

団体・受賞者	NPO法人 愛未来 (理事長 竹下 敦氏)	認定NPO法人 車椅子レクダンス普及会※ (理事長 黒木 実馬氏)	NPO法人 ともに生きる街ふくおかの会 (代表理事 吉谷 武志氏)
活動地域	スリランカ・パラオ、佐賀県佐賀市	韓国、福岡県久留米市	福岡県福岡市
分野	農業・女性の自立支援	国際交流、福祉貢献	国際交流、多文化共生
活動内容	スリランカやパラオでの農業・教育支援とともに、女性の経済的な自立支援等の活動を継続。	日韓青少年の草の根交流をはじめ、自ら考案した「車椅子レクダンス」を通して韓国で社会福祉活動に貢献。	増加する多文化住民の生活支援や就学相談、地域住民の異文化理解等、地域での多文化共生活動の実施。

※4月1日より認定NPO法人日本車椅子レクダンス協会に名称変更。

■第12回(平成28年度)「アジアKids大賞」受賞者

団体・受賞者	一般社団法人 北九州青年会議所(理事長 棚久 裕文氏)	佐賀市立 新栄小学校(校長 古賀 善充氏)
活動地域	台湾(台北市)、福岡県北九州市	韓国(釜山広域市)、佐賀県佐賀市
活動内容	民間団体として独自のプログラムを立ち上げ、両国間のホームステイを45年間途絶えることなく行い、これまでに1,000名超が参加。	韓国釜山広域市の小学校との交流を14年にわたり継続。これまでに両校あわせおよそ200名の子どもたちがホームステイを通して国際交流を継続。

※過去の受賞者等、アジア貢献賞・アジアKids大賞等の詳細は、西日本シティ銀行のホームページの「西日本シティ銀行について>企業情報>地域社会貢献活動>公益財団法人 西日本国際財団」からご確認いただけます。

AWARD

地域の優れた経営者を表彰しています。

経営者賞[公益財団法人 経営者顕彰財団]

九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者の方を毎年表彰しています。昭和48年の開始以来、受賞者は162名[]のぼり、受賞者の中にはその後、上場企業に成長された企業の経営者の方も多く、地元企業の方の大きな励みとなっています。平成29年4月27日、第44回「経営者賞」の授賞式を行いました。



前列左から／河原 成美 氏、黒木 敏之 氏、中野 幸広 氏(代理) 高木 不二男 氏



■第44回「経営者賞」受賞者

氏名	河原 成美 氏	黒木 敏之 氏	高木 不二男 氏 (平成29年5月11日ご逝去)
企業名・役職	株式会社 力の源ホールディングス・代表取締役会長兼CEO	株式会社 黒木本店・代表取締役社長	株式会社 BICホールディングス／株式会社 ダリア・会長
所在地	福岡市中央区大名	宮崎県児湯郡高鍋町	福岡市博多区博多駅南
事業内容	飲食店運営、飲食関連各種イベント、農業事業 等	焼酎の製造、卸売、小売	化粧品、美容商材・器具、健康食品等卸売、マネジメント・マーケティング支援

※過去の受賞者等、経営者賞の詳細は、西日本シティ銀行のホームページの「西日本シティ銀行について>企業情報>地域社会貢献活動>公益財団法人 経営者顕彰財団」からご確認いただけます。



西日本FH

博多どんたく港まつりに 参加しました。



(右上)久保田会長による「博多にわか」の披露 (右下)新入行員によるパフォーマンス(左上)博多駅前での新入社員によるパレード (左下)挨拶をする谷川社長

お祝いしました。

平成29年5月3日・4日、福岡市民の祭り「第56回博多どんたく港まつり」に西日本FHの役職員が参加しました。3日前中に開催された「はかた駅前通り」パレードでは、新入行員など総勢100名のパレード隊が、元気いっぱいの演技を沿道の皆さんにお届けしました。

また、博多駅前の本店前に設置した演舞台では、「NCBステージ」を開催し、谷川社長による舞台挨拶、久保田会長をメンバーとする「ふくはぐ文化塾」による博多「わか」の披露、「ふくはぐ文化塾」による博多「わか」の披露など

さまざまな演技や

パフォーマンスを行いました。

地域の皆さ

まと一緒に博多ど

んたくを盛り上げ、

お祝いしました。

西日本シティ銀行

福智町の小中学生へ 「読書通帳」を 贈呈しました。



読書通帳



読書通帳機

平成29年4月28日、西日本シティ銀行は、「地方創生に関する包括協定」の取組みの一環として福智町と共に、中小学生約2千人へ西日本シティ銀行のキャラクター「ワンク」をデザインした『読書通帳』を贈呈しました。

『読書通帳』は、本を借りた後にATMのような読書通帳機に入れると本

のタイトルや借りた日を記録できる

ものです。読書を通じた、健全な子ど

もの育成や地域活性化を目的とし

た、金融機関と自治体による九州初

の取り組みです。今後も地域金融機関

として地域の活性化に努め、地方創

生に取り組んでまいります。

長崎銀行

長崎くんちに参加しました。

平成28年10月7日～9日の3日間、長崎市の伝統行事「長崎くんち」が開催されました。思案橋支店の行員が油屋町の「川船」に根曳として参加しました。

平成28年10月7日～9

日の3日間、長崎市の伝

統行事「長崎くんち」が開

催されました。思案橋支

店の行員が油屋町の「川

船」に根曳として参加し

ました。



長崎ランタンフェスティバルに 参加しました。

西日本シティ銀行 長崎銀行

平成29年1月28日～2月11日の間、長崎市で「長崎ランタンフェスティバル」が開催されました。2月4日にメインイベントのひとつである

「皇帝パレード」が行われ、西日本シティ銀行長

崎支店と長崎銀行本店

営業部の行員が合同で参 加しました。



安心に向けて取り組んでいます

西日本シティ銀行及び長崎銀行では、インターネットバンキングを利用した不正送金や、二セ電話詐欺(振り込め詐欺)等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

インターネットバンキングのセキュリティ対策強化に向けた取組み



ソフトトークン



ハードトークン

については、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。

NCBビジネススタイルクト(法人・個

人事業主のお客さま向け)においても、登録したパソコン以外からは接続でき

ない仕組みに加え、個人のお客さま向け

と同様、ソフトトークンやハードトーク

ンで利用可能な「ワンタイムパスワード」がご利用いただけます。

長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング

西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト(個人のお客さま向け)

け)では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は、「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。

特に、安全性が飛躍的に向上する「ワンタ

イムパスワード」のご利用を強くお勧め

しており、携帯・スマートフォンをお持ち

のお客さまにはアプリ(ソフトトークン)

を、「お持ちでないお客さまにはキーホル

ダー型のワンタ

ムパスワード生成

機(ハードトーク

ン)をご提供してい

ます。また、一定金

額以上の振込みに

のお客さまや、窓口でのご出金のお客さ

まには、金融犯罪被害を防止する観点

から、行員がお声かけをさせていただく

ことがございますので、何卒ご理解の

ほどお願いします。また、私ども職員や

警察官が電話や店舗外で、暗証番号や

口座番号や残高を尋ねたり、ATMの操

作を直接電話で依頼することはありま

せんのでご注意ください。

お客様まとご利用のパソコンの対策

西日本シティ銀行及び長崎銀行の

ホームページでは、偽サイトへの誘導

(フィッシング)や、ウイルス(スパイウェ

ア)によるパスワード等の窃取を防止

する、「不正送金対策ソフト」を無料で

ご提供しています。

障がいのあるお客さまに配慮した取組み

全ての営業店に1台以上、店舗外

を導入するとともに、キーホルダー型の

ワンタイムパスワード生成機(ハードトー

クン)で利用可能な「ワンタイムパスワー

ド」を必ずご利用いただいています。

42台の視覚障がい者対応ATMを設置

しています。(平成29年3月末現在)

また、代筆・代読のご対応を実施して

います。詳しくは、お気軽に取引店窓口

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

TEL.0120-162-105 または FAX.092-461-1916

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00

24時間

(祝日及び銀行休業日は除きます)

◎西日本シティ銀行の本支店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談(振り込め詐欺・預金不正引出し等)

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

TEL.0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日及び銀行休業日は除きます)

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または TEL.03-5252-3772

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日及び銀行休業日は除きます)

◎信託協会 信託相談所

TEL.0120-817335 または TEL.03-6206-3988

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15(祝日及び銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口及びビジネスサポートセンター、NCBいつでもプラザ(インストアプランチ)、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

TEL.095-829-4100

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日及び銀行休業日は除きます)

●金融犯罪被害に関するご相談(振り込め詐欺・預金不正引出し等)

◎金融犯罪被害に関する相談窓口(事務部)

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日及び銀行休業日は除きます)

●金融ADR(裁判外紛争解決手続き)制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または TEL.03-5252-3772

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00(祝日及び銀行休業日は除きます)

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口及びながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

損益の状況

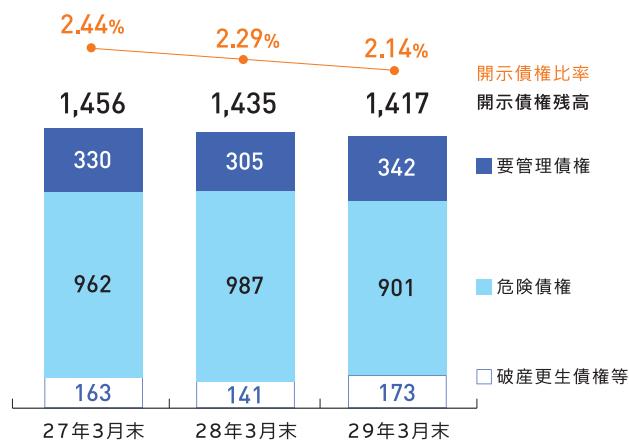
単位:億円

	【連結】		
	29年3月期	前期比	28年3月期(注)
業務粗利益	1,175	△49	1,224
資金利益	949	△33	982
役務取引等利益	207	△16	223
経費(除く臨時処理分) △	827	9	818
実質業務純益	347	△59	406
株式等関係損益	53	△6	59
信用コスト △	44	11	33
その他の臨時損益	△18	△16	△2
経常利益	338	△91	429
特別損益	△14	△4	△10
法人税等 △	90	△49	139
非支配株主に帰属する当期純利益 △	11	0	11
当期純利益(連結は親会社株主帰属分)	222	△47	269

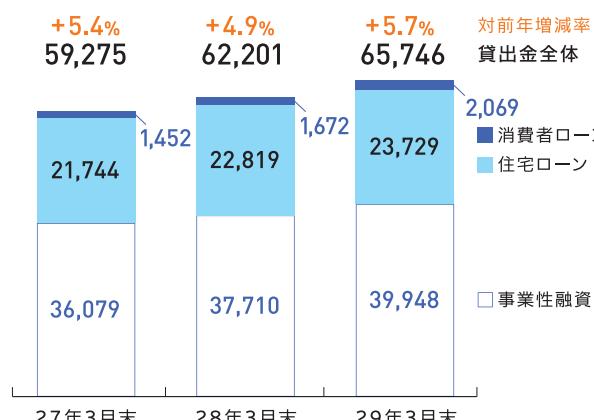
(注)西日本シティ銀行を親会社とするグループ連結。

金融再生法開示債権
【西日本シティ銀行単体】

単位:億円

貸出金
【西日本シティ銀行単体】

単位:億円



【西日本シティ銀行単体】 【長崎銀行単体】

単位:億円

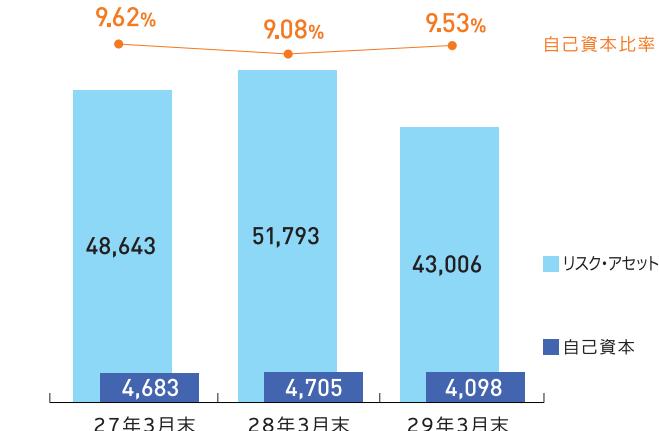
	29年3月期	前期比	28年3月期
979	△130	1,109	37
880	△98	978	41
99	△27	126	△4
713	2	711	33
266	△131	397	3
116	57	59	△1
28	5	23	△1
△15	△13	△2	0
339	△92	431	5
△14	△4	△10	0
72	△48	120	1
251	△49	300	4

	29年3月期	前期比	28年3月期
37	△1	38	—
41	0	41	△1
△4	△2	△2	△0
33	△1	34	0
3	△1	4	0
—	—	—	0
△1	△1	△0	0
0	0	0	0
1	1	0	0
4	0	4	0

自己資本比率

【連結】

単位:億円



(注1)27年3月末、28年3月末は、西日本シティ銀行を親会社とするグループ連結。

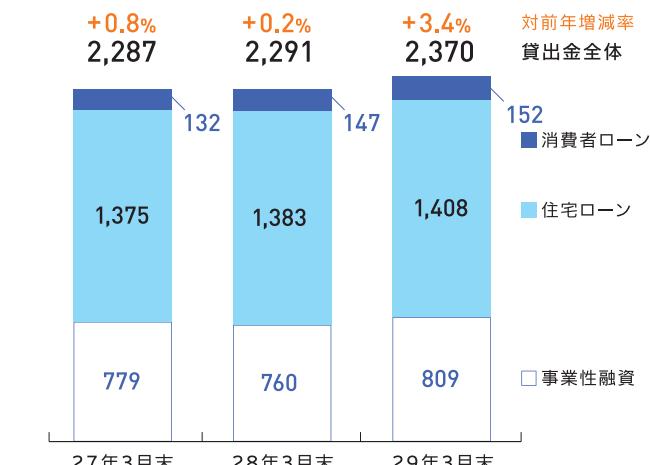
(注2)リスク・アセット額 29年3月末…基礎的内部格付手法

28年3月末・27年3月末…標準的手法

オペレーションナル・リスク相当額…粗利益配分手法

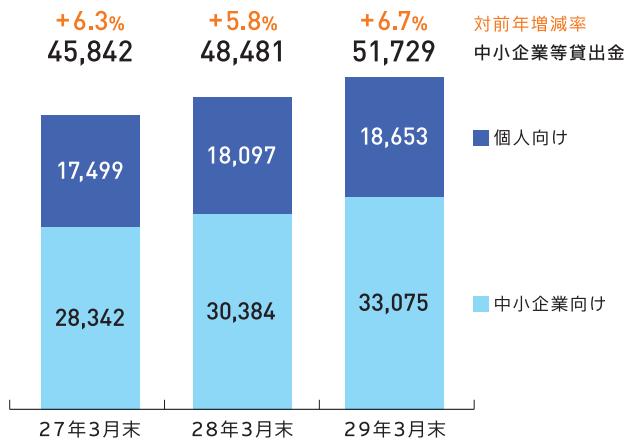
【長崎銀行単体】

単位:億円



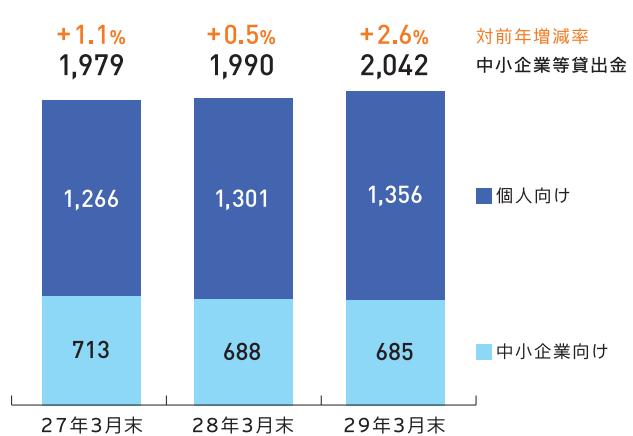
中小企業等貸出金 【西日本シティ銀行単体】

単位:億円



【長崎銀行単体】

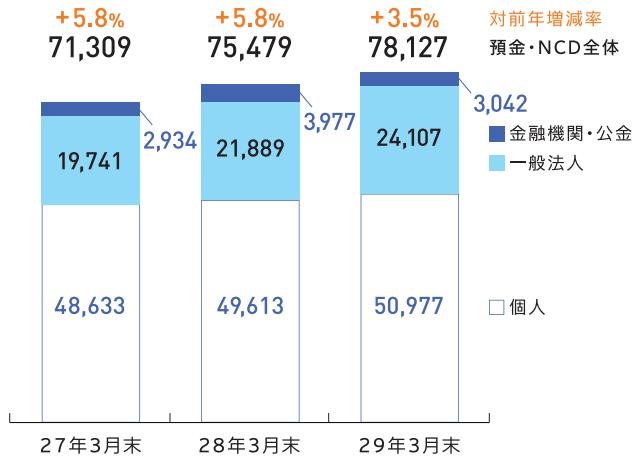
単位:億円



預金・NCD

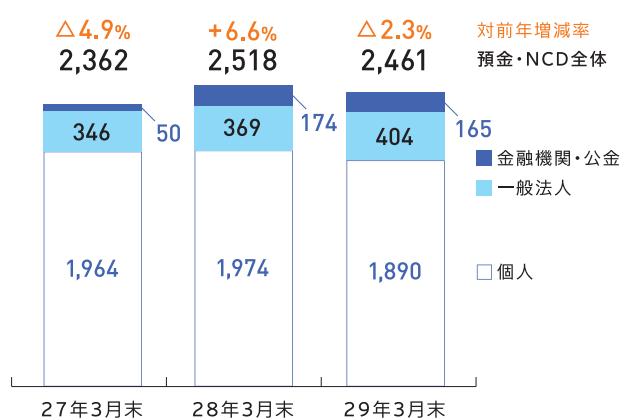
【西日本シティ銀行単体】

単位:億円



【長崎銀行単体】

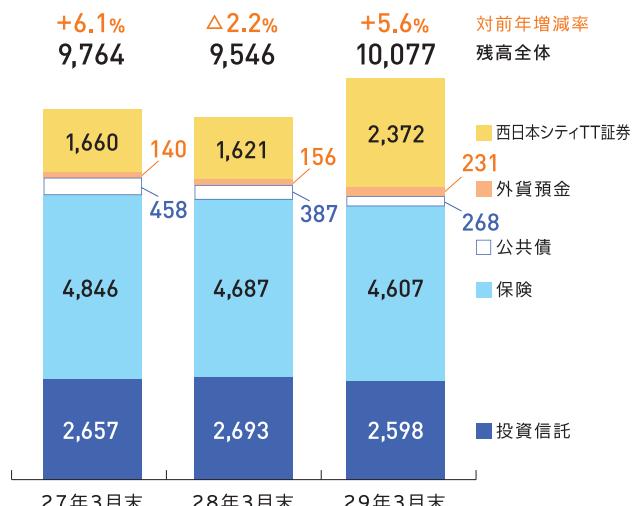
単位:億円



預り資産の残高

【グループ合算】

単位:億円



(注) グループ合算=西日本シティ銀行+長崎銀行+西日本シティTT証券

プロフィール

グループストラクチャー

株式会社 西日本ファイナンシャルホールディングス	
設立日	平成28年10月3日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	代表取締役社長 谷川 浩道
事業内容	銀行持株会社
資本金	500億円
決算期	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所及び福岡証券取引所
単元株式数	100株

グループ会社の概要

株式会社 西日本シティ銀行	
設立日	昭和19年12月1日
本店所在地	福岡市博多区 博多駅前三丁目1番1号
代表者	代表取締役頭取 谷川 浩道
事業内容	銀行業
店舗数	186か店
従業員数	3,723名
総資産	9兆2,273億円
資本金	857億円
総預金	7兆8,127億円
総貸出金	6兆5,746億円
預り資産残高	7,234億円

株式会社 長崎銀行	
設立日	大正元年11月11日
本店所在地	長崎市 栄町3番14号
代表者	代表取締役頭取 山本 一雄
事業内容	銀行業
店舗数	23か店
従業員数	256名
総資産	2,730億円
資本金	61億円
総預金	2,461億円
総貸出金	2,370億円
預り資産残高	470億円



九州カード 株式会社	
本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目 3番18号 サンライフセンタービル7階
代表者	代表取締役社長 小石原 別
事業内容	クレジットカード業・信用保証業
総資産	414億円
資本金	1億円
会員数	877千人
加盟店数	46千店
カード取扱高	2,893億円
保証残高	1,301億円

西日本シティTT証券 株式会社	
本店所在地	福岡市博多区博多駅前 一丁目3番6号
代表者	代表取締役社長 岡村 定正
事業内容	金融商品取引業
総資産	120億円
資本金	30億円
預り資産残高	2,372億円

株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング	
本店所在地	福岡市博多区下川端町 2番1号 博多座・西銀ビル13階
代表者	代表取締役社長 光富 彰
事業内容	調査研究業・経営相談業
総資産	7億円
資本金	0.2億円
会員数	4千社

九州債権回収 株式会社	
本店所在地	福岡市博多区博多駅東二丁目 5番19号 サンライフ第三ビル3階
代表者	代表取締役社長 北崎 道治
事業内容	債権管理回収業
総資産	32億円
資本金	5億円

西日本信用保証 株式会社	
本店所在地	福岡市博多区博多駅前 三丁目1番1号
代表者	代表取締役社長 川上 知昭
事業内容	信用保証業
総資産	136億円
資本金	0.5億円
保証残高	1兆2,240億円

株式会社 NTTデータNCB	
本店所在地	福岡市博多区博多駅前一丁目 17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階
代表者	代表取締役社長 大谷 温仁
事業内容	情報システムサービス業
総資産	29億円
資本金	0.5億円

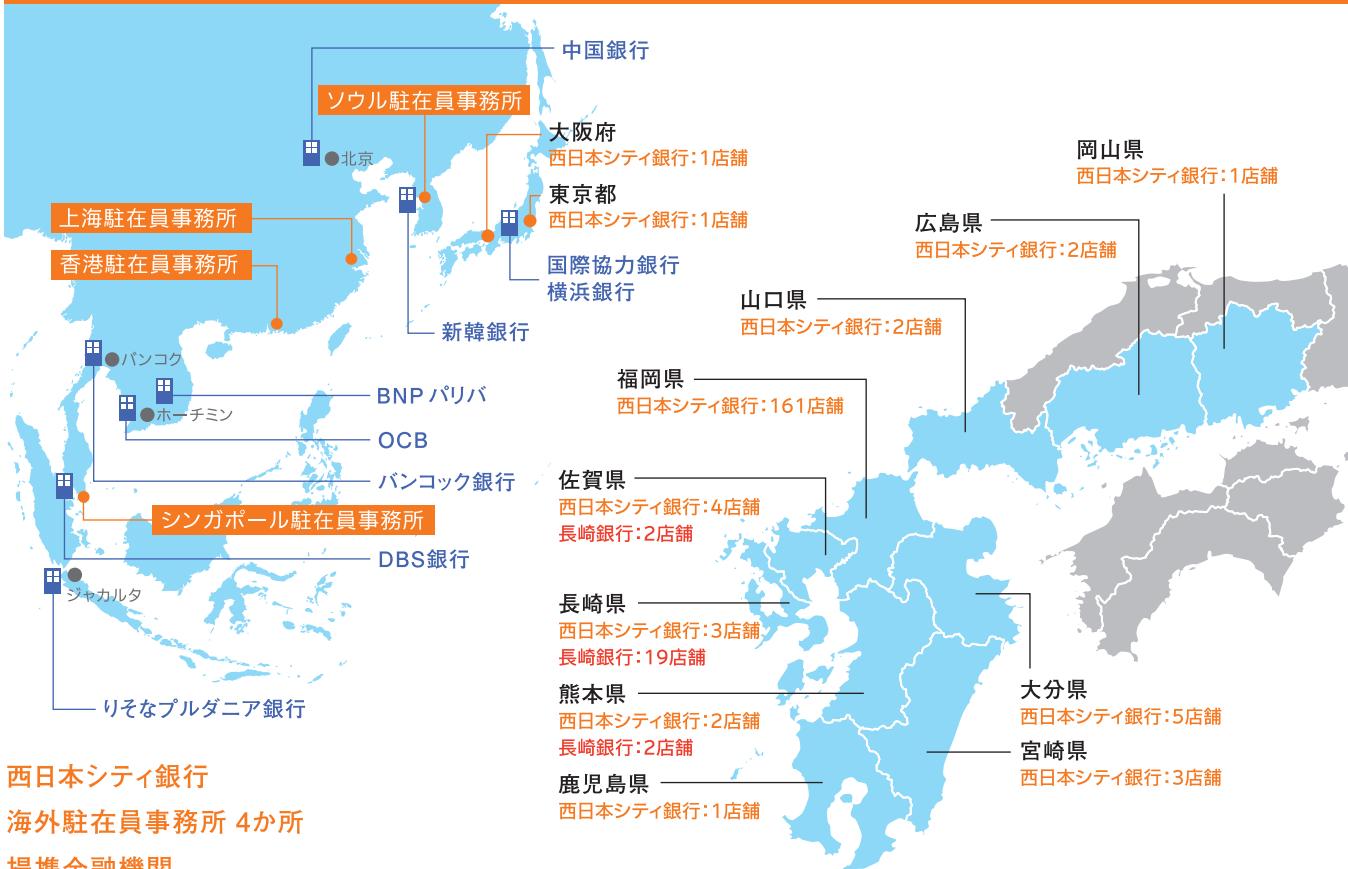
*本店所在地・代表者・事業内容は平成29年6月末時点です。

*各種計数は平成29年3月末時点の単体計数です。

*西日本シティ銀行の100%子会社である「Nishi-Nippon City Preferred Capital (Cayman)Limited」(投融資業)は記載を省略しています。

*㈱NTTデータNCBは持分法適用会社です。

ネットワーク



(平成29年3月末現在)

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。
- 定期株主総会 6月に開催します。
- 配当金の支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただきますと、速くて便利です。当社グループ会社の西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
- 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<http://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
- 株主名簿管理人 及び特別口座の口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
(1)事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL 092-741-0284
(2)お問い合わせ先 ☎168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理入部／0120-707-843(フリーダイヤル)
- ご注意 株主様の住所変更、買増・買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっています。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

平成29年7月発行

株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号

TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <http://www.nnfh.co.jp>



©GROOVISIONS



西日本フィナンシャルホールディングス